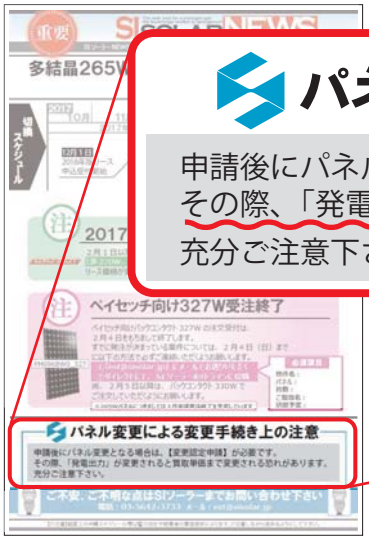
SI SOLAR

SI ソーラー NEWS **IH-78 解説版** 2018/2/9

「SIソーラーNEWS IH-78解説版」は
ニュース配信後にお配りした「内容確認アンケート」の
結果をもとに作成しています。

今回は1月31日配信 IH-78 号についての解説です



パネル変更による変更手続き上の注意

申請後にパネル変更となる場合は、【変更認定申請】が必要です。
その際、「発電出力」が変更されると買取単価まで変更される恐れがあります。
充分ご注意下さい。

発電出力の増加は買取単価変更になります

補足 【発電出力とは】発電システム内の“全パネル出力の合計”と“系列ごとのパワコン出力の合計”で数値の低い方のことを発電出力と言います。「認定出力」と言われる場合もあります。

今回のパネル変更で
“買取単価の変更”
になる事例をご説明

265W のとき
パネル ×38 枚＝10.07kW、パワコン × 2 台＝11kW なら
発電出力は 10.0kW。

270W に変えると
パネル ×38 枚＝10.26kW なので発電出力は
10.2kW に増加 ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ **単価変更**

同様に以下のパターンでも注意が必要です

多結晶 265Wから270Wへ変更

38 枚の場合 10.0kW⇒10.2kW で**注意**
39 枚の場合 10.3kW⇒10.5kW で**注意**
40 枚の場合 10.6kW⇒10.8kW で**注意**
41 枚の場合 10.8kW⇒11.0kW で**注意**

BCパネル 327Wから330Wへ変更

31 枚の場合 10.1kW⇒10.2kW で**注意**
32 枚の場合 10.4kW⇒10.5kW で**注意**
33 枚の場合 10.7kW⇒10.8kW で**注意**

上記のパターンに当てはまる場合は
必ずＳＩソーラーまでご相談下さい

※多結晶パネルの 41 枚の場合はオムロン製パワコンの場合のみです。複数パワコンにパネルを均等に接続する場合を想定しています。この案内は平成 28 年 8 月 1 日以降に接続契約を締結した、認定出力が 10kW 以上の設備について説明しています
また、今回の同枚数パネル変更における“パネル合計出力”の増加は、買取価格変更にならない範囲です (599 枚以下)。